



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。 ※内はロットNo.表示位置を示します。

## ■取付けされる方へのお願い

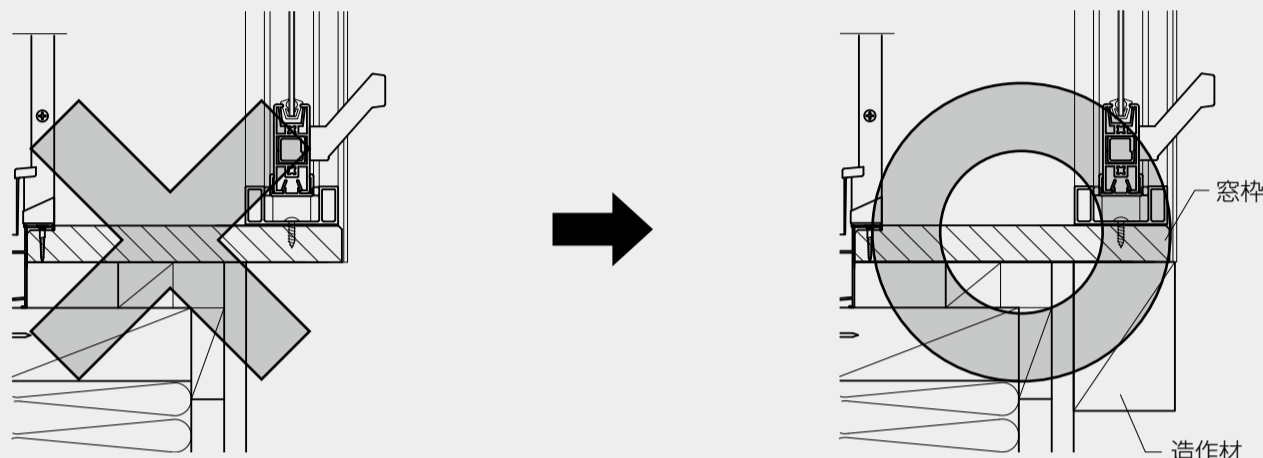
●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

## ▲注意

●本製品は、組立て後の製品重量が最大約65Kgになります。下記事項をお守りください。

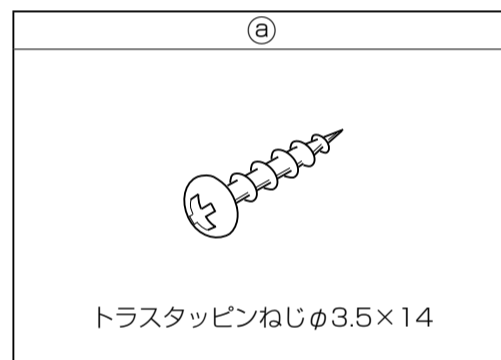
- ・取付けは対応する人数で行ってください。思わぬケガをするおそれがあります。
- ・取付け面の窓枠が製品重量にたえられることを確認してください。たえられない場合、下図のように窓枠の下を造作材などで補強してください。下枠が下がり障子が外れるおそれがあります。



## ■取付け上のお願い

- 必ず指定の取付けねじを使用してください。
- 枠は水糸などを張って、曲がりのないように取付けてください。
- 窓枠強度不足防止のため、ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
- ソリや伸びを防止するため、直射日光に当たった状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 樹脂部材ねじ止めの際は、締めすぎないでください。樹脂が割れたり、ねじが貫通したりするおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。

## ■使用部品一覧表



## ■取付け順序

### 1 取付け開口部の確認

①取付ける開口部H1～H3、W1～W3の寸法差が3mm以内であることを確認してください。

(図1)

②取付ける開口部のそれぞれのたわみが、図2に示す量以内であることを確認してください。

(図2)

※開口部の寸法差やたわみが限度をこえている場合は、枠との間にライナーを敷いて調整してください。(その際発生した枠と開口のすき間には、コーキング材(市販品)でふさいでください。)

## ■取付け詳細

### 1 取付け開口部の確認

図1

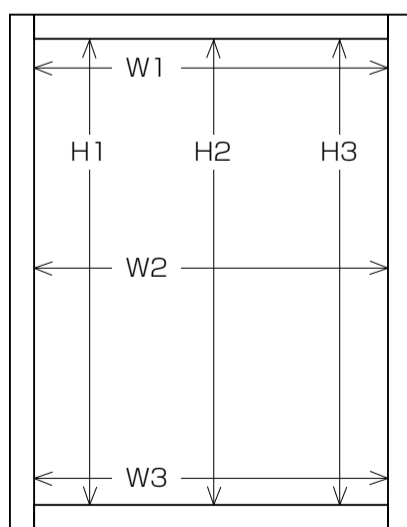
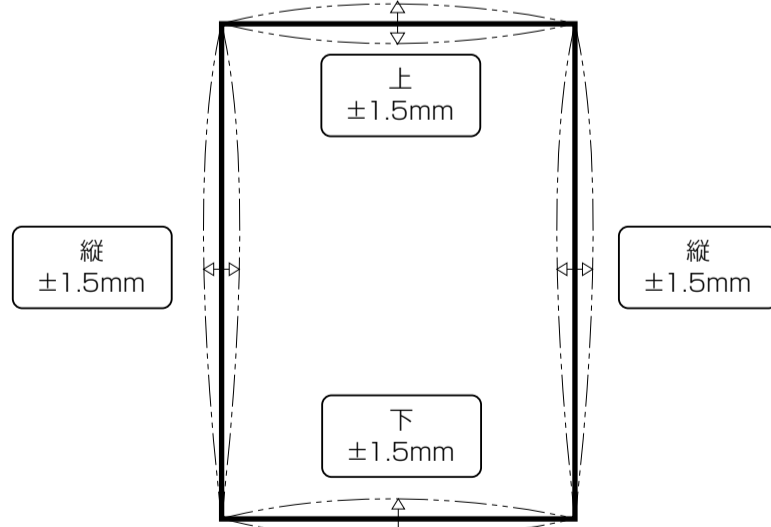
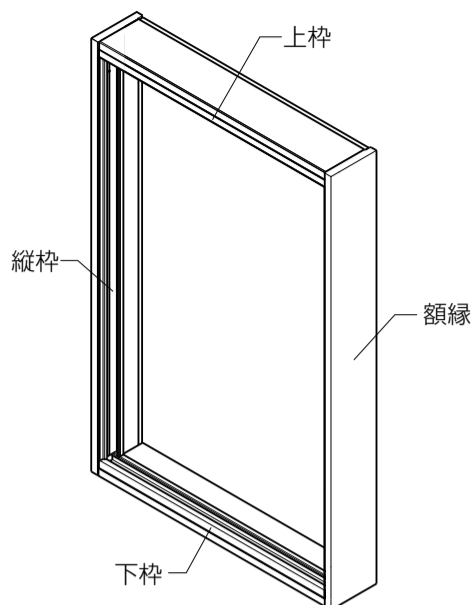


図2



## 2 枠の取付け



## 2 枠の取付け

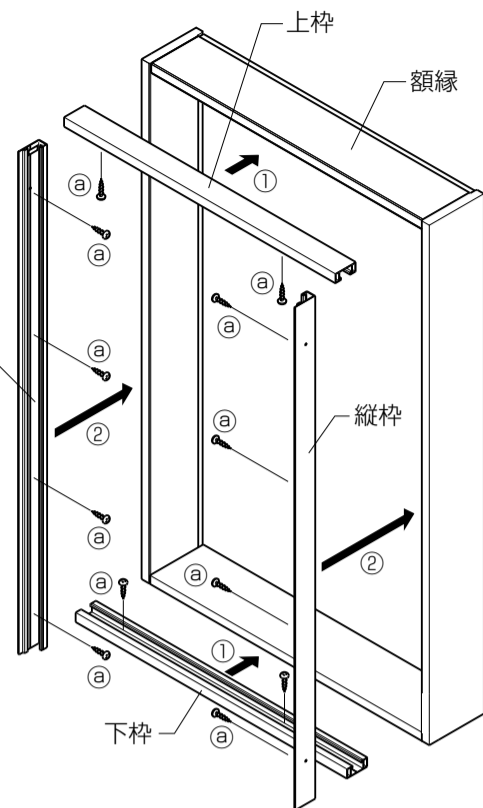
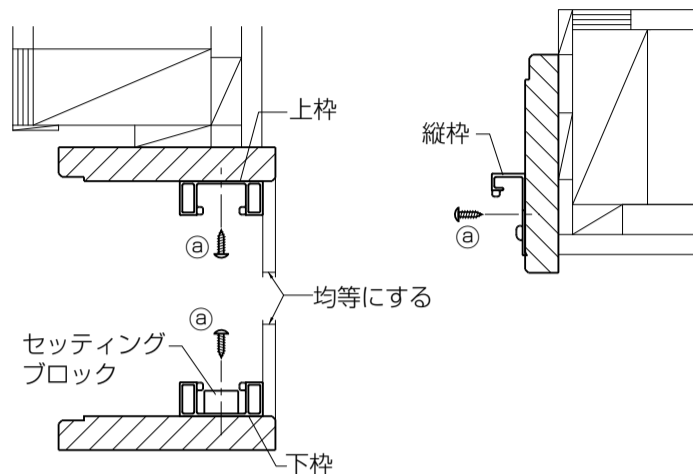
※枠は横通しになっていますので、上下枠を先に取付け、次に左右縦枠を取付けてください。

### ①上下枠の取付け

上下枠と額縁の位置関係が一定になるように取付けます。(下枠には2個のセッティングブロックが張付いています。)

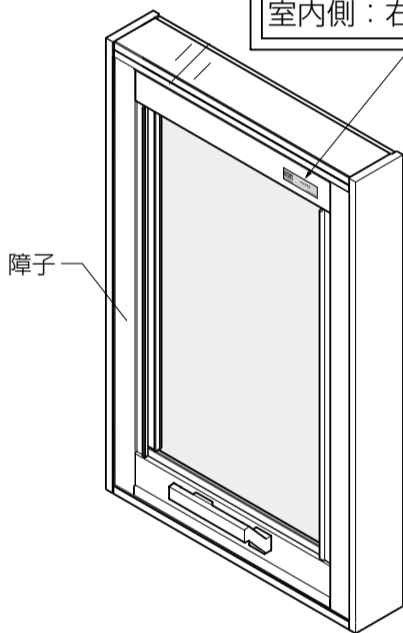
### ②左右縦枠の取付け

上下枠の取付け位置に合わせて、取付けてください。



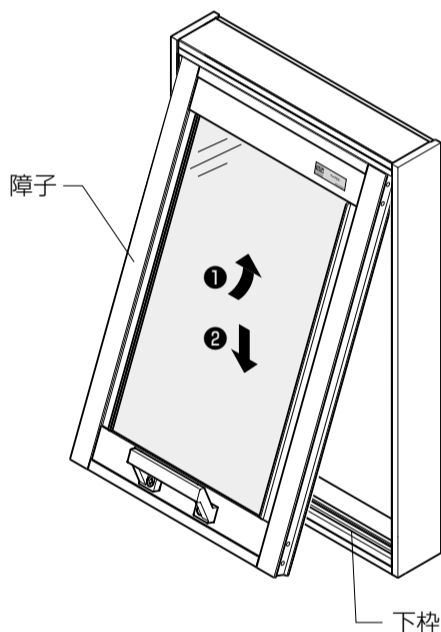
## 3 障子の建込み

ロットNo.表示位置  
トステムブランドラベル  
室内側：右



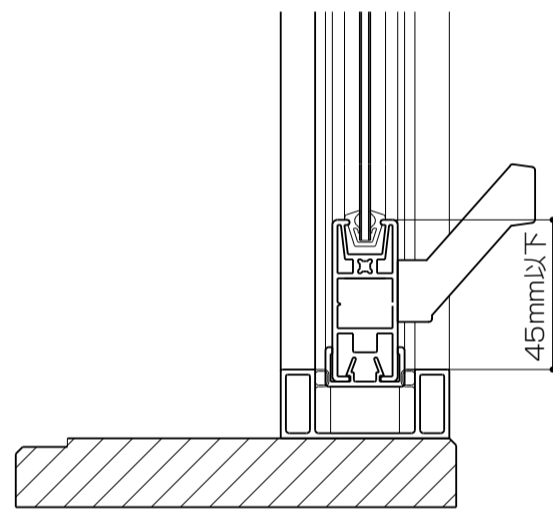
## 3 障子の建込み

①下枠に2個のセッティングブロックが張付いているか確認した後、障子を下図の順序で建込んでください。

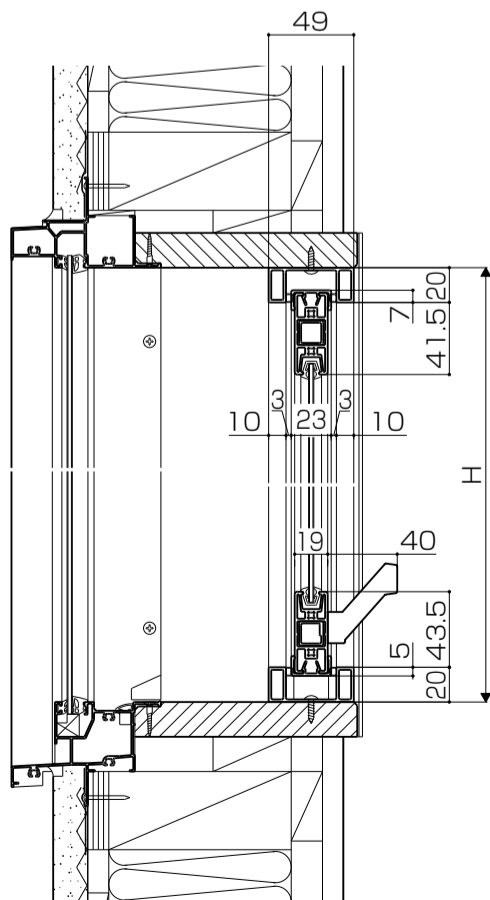


### ■取付け上の留意事項

※障子を建込んだ後、障子が下枠に正常に入っていることを確認するため、下図の寸法になっていることを確認してください。



## ■参考納まり図



### PGアタッチメント

